

2014年度 TPM優秀賞 カテゴリーAを受賞 (タカオカ化成工業株式会社)

1 期間・場所

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（以下、JIPM）が制定した審査表彰制度において、2014年度 TPM^{注1} 優秀賞カテゴリーAに合格した。

2011年9月にキックオフし、約3年でカテゴリーAに合格できたのは、JIPM 村瀬由堯先生のご指導のもと全員参加で粛々と活動に取り組んだ成果である。

2 TPM 活動の特長

タカオカ化成工業株式会社の活動の特長は次の通りである。

- ① 「お客さまに感動していただける職場にしよう」を合言葉に全員参加。
- ② 当初から8本の柱で活動を開始。
- ③ TPMをベースにTPSの考え方を導入して、新工場建設時に生産ラインを構築。
- ④ 災害ゼロ、不良ゼロ、設備故障ゼロをめざしてゼロラインを定義し、分科会を連携させた仕組みを構築。



3 活動の結果と今後の進め方

2014年度、経営指標である売上高、経常利益は過去最高となり、その他の管理指標や分科会の指標も良い傾向を示している。

2015年度は、新たに第2工場を建設して工場全体のラインを整備し、ゼロラインを増やすために新たな改善手法も導入して改善を継続し、活動の進化と深化をめざす。

■ 語句説明

注1) TPM

Total Productive Maintenance の略で、「生産効率を極限まで高めるための全社的生産改革活動」。